

# 幸 橋

〈平戸小学校だより9号〉

～思いやりのある子供～  
～自ら考え工夫する子供～  
～たくましい体と実践力のある子供～

令和4年9月12日  
平戸市立平戸小学校  
文責 校長 山村昭文



## 2学期スタート

夏休み中、新型コロナウイルスの感染が拡大し、本校でも始業式当日は多数の感染者や濃厚接触者等がいる状況でしたが、日に焼けた子供たちが朝から元気にあいさつする姿にほっとしました。2学期も感染予防を徹底しながら活動を進めていきます。

始業式では、3・6年生の代表の3名が2学期頑張りたいことを発表してくれました。しっかりと自分の目標、頑張ることを発表する姿は力強く、頼もしく感じるものでした。



私から、今年度頑張してほしいこととして話している3つの中の1つ「あいさつ」について話をしました。《以下一部抜粋です。》

『朝は「おはようございます」、日中は「こんにちは」、帰りの「さようなら」は人に会ったときや別れるときのあいさつ言葉です。あいさつは短い言葉で、人と人を結びつける強い力、温かさをもっています。テレビの番組で「気持ちの良い日本語」の調査をした結果、第1位「ありがとう」、第2位「さようなら」、第3位「はい」という返事、第4位「おはよう」だったそうです。「ありがとう」という言葉が1番に選ばれたそうです。友達が困っているとき助けてあげたり、手伝いをしたりすると「ありがとう」と言われることがあるでしょう。相手に感謝の気持ちを伝える大事なあいさつ言葉です。「おはよう」や「ありがとう」は、誰が聞いても、誰が言っても、誰にされても気持ちのいい言葉です。学校や家庭、地域を気持ちのいいあいさつ言葉でいっぱいにしていきましょう。』

## 職員紹介

7月末から産休に入った岡本静恵栄養教諭の代替えとして、田川夢乃学校栄養職員に来ていただくことになりました。安全安心な給食の提供に努めてまいります。保護者の皆様にもお世話になります。よろしくお願ひします。



## 読み聞かせ

2学期も毎週水曜日の読み聞かせが始まりました。読み聞かせボランティアの皆様には、朝の貴重な時間に

子供たちに読み聞かせをしていただき、情操を育てていただいていることに感謝申し上げます。これからだんだんと気候も良くなり、読書に適した季節となります。子供たちを読書の世界へと誘う読み聞かせ、御家庭でも取り組まれてみてはいかがでしょうか。家族の会話も広がることでしょう。



## 夏休み作品展

8日（木）、9日（金）に予定していた授業参観が新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止となりましたが、実施した「夏休み作品展」には、多くの保護者の皆様にご参観いただきました。

子供たちが夏休み中に頑張って作成した絵や習字、工作などの作品が所狭しと並びました。例年のごとく、保護者の皆様の御苦労も垣間見える作品に、思わず頬が緩みました。御参観ありがとうございました。

